

| | | |
|---|---|--|
| <p>△産業宣教/重職者大学院 33 学期連合礼拝 金土日時代のやぐら 6 ーあらかじめ勝利する産業人(イザ 6:13)</p> | <p>△RT と TCK 伝道学/重職者大学院 33 学期連合礼拝 三つの庭のモデル 6ータラント 300%(使 1:8)</p> | <p>△核心/重職者大学院 33 学期連合礼拝 祈りの中ですべてのことを回復すべき(マタ 6:33, 使 1:8)</p> |
| <p>「あらかじめ勝利する産業人」 イザヤに、天の軍勢と御使いとともに御座に着かれた神様が現れられて、これからなる状況と未来を説明したのだ。もう少し難しくなるが、切り株は残るようになる。そこから芽が出て、新しく始まる。あらかじめ勝利する答えを与えられたのだ。 □序論 1. 衣食住 基準として生きていけば世界福音化できない。 2. 産業 ある人々は、産業で多くのスポーツ選手、歌手、政治家、教授、法曹人も育てて、企業も作る。隠れた霊的問題が解決できないから、衣食住、産業と関係なく、どんどん難しくなる。 3. 救い この答え(御座・未来・切り株)の中に、救いとともに御座のやぐら、旅程、道しるべをみことばで与えられた。 □本論_実際化(300%) ただ祈りで、この祝福を実際化させるのが 300%だ。専門性、現場性、システムだ。RT、次世代を育てる人に間違いのないならば、神様は先に祝福される。 1. あらかじめ答え 1) 出 18:1-21 イテロ 当時、事故を起こして逃亡して来たモーセを婿とした。まことの祈りの人だ。 2) I 列 18:1-15 オバデヤ、王の命令を破って預言者を隠した。 3) 使 18:1-4 プリスカ夫婦、稼いだお金を一生伝道者をサポートした。</p> | <p>私たちが成功しても世界福音化はできない。それゆえ、レムナントはタラント 300%をすべきだ。これをどのようにできるのか。 □序論 1. 小さいことから当然、必然、絶対。このことが 300%の道だ 2. 今、必ず御座、神の国、神の国のことが起きている。これが 300%の始まりだ。 3. 一生のこと、CVDIP が出てくる □本論_業(学業、職業、産業)が重要になる。 このとき、主のしもべと教会、世界を生かす宣教を決心しなさい。 1. 情報を収集することを編集と言う。このようにすれば、神様のみことばが成就する。 9広さ、高さ、深さ。上、下、横、過去、今日、未来が情報。ここでみことばが成就する。 2. 設計を継続すれば、神様が与えられる祈りの課題が作られる。この中で神様のみこころが成り立つ。 3. デザイン 情報を続けてデザインすれば、現場が見える。現場の中で一番重要な部分が文化だ。私たちと違ったこの文化を分かってこそ、福音を伝えることができる。 □結論 1. 237 -レムナントは受けた答えが 237 と合うべきだ。 2. 5000 -私たちの実際の産業は 5000 種族と合うべきだ。 3. RT, TCK -実際の私たちに起きる道は、RT, TCK と合わべきだ。これを指して世界福音化と言う。</p> | <p>重職者が生かされてこそ、皆さんの家も、教会も、次世代も生かされる。それゆえ、「祈りの中ですべてのことを回復」すべきだ。イエス様も「この種のもの、祈りによらなければ、何によっても追いつくことができません。」と言われ、最後にも、ただ聖霊に満たされてこそ、力を受けると言われた。 □序論 1. 苦しみが解決できず、もがいて 2. ネフィリム産業が起きている。しばらく力が現れるので、続けてお祓いをして、占う所に行き、ますます問題が来る。 3. キリスト-救い、答えで勝利しなければならぬ。キリストがくださったことを祈りでセッティング 御座-やぐら、旅程、道しるべ 7・7・7祈りの中で皆さんの職業は 300%で出てくる。重職者はこの答えを受けべき。 すると答えが、ただとして与えられる。ただイエスをしてしたが、みな生かされる。ただ福音をしてしたがみな来る。ただ祈っていたがみな味わう。すべての重職者はただを回復しなさい。すると職業に 300%の働きが起こる。唯一性ほかの人が分かる。再創造このときからだれも分からないことをするようになる。 □本論 1. 朝(詩 5:3) -やぐらを建てること 回復する力→ 24、25、永遠(味わう)心、思いがすべて捕われるほど力を受けるのだ。たましいの中に働きが起こる。これが 24、25、永遠に変わる。皆さんが自ら味わうのだ。皆さんが祈っていたら、神の国が成り立つ。そうなるだけ作品が成し遂げられる。 2. 昼(詩 23:1) -旅程に行くこと 現場を生かす力→ 24、25、永遠(確認)すべてを祈りに変えるのだ。そして、神様の答え(24、25、00)を確認するのだ。 3. 夜-道しるべ 建つことになる。答え、癒やす力→ 24、25、永遠(答え)神様のみことばで答えを見つけ出すことほど、幸せなことはない。 △結論は祈りと健康を守る呼吸はいつも意識しなさい。心配せずに祈りなさい。</p> |
| <p>2. あらかじめ祝福 1) 創 37:11 ヨセフの世界福音化の夢をヤコブは心にとどめた。 2) 出 2:1-10 ヨケベデが絶対不可能の中で絶対可能を握った。 3) I サム 1:9-11 ハンナがこの契約を握った。 4) I サム 17:20 エッサイ「必ずしるしを持ってきなさい」 5) 会堂にパウロが入って行った。 3. 結果 いつでも現場に行ったとき、神様が備えておかれた弟子がいる。その中に世界を動かすレムナントがいる。 1) 申 6:4-9 荒野で。「聞け、イスラエル」 2) I サム 7:1-15 ミツパ運動 3) ドタンの町運動 4) 見張り人運動 5) 会堂運動キリストの当然、必然、絶対性。礼拝と祈り、答え、神の国について論じた □結論 24・25・永遠 しばしば私たちが逃す理由は 1. みことばが成就する時まで続けて編集。24・25・永遠であるのだ。 2. 祈りが成就する時まで設計。神様が与えられた祈りの課題なので 24・25・永遠であるのだ。 3. 伝道運動の門が開かれる時まで、現場がデザインされる時まで 24・25・永遠であるのだ。</p> | <p>△散らされた弟子たち 7・7・7のモデル 6ー祈りの生活化(使 1:3) 散らされた弟子 散らされた弟子とつなげることが鍵。そのときから、まことの答えが起こる。どんな答えが成し遂げられるのか。この契約を握る瞬間に 使 2:9-11 15 か国の門 使 8:4-8 サマリアの門 使 8:26-40 エチオピアの宦官に会うようになった。 使 9:15 アナニアという重職者がいたダマスコでパウロを倒される 使 10:1-45 皮なめしシモンという重職者がいる所でコルネリウスを 使 13:1 開拓には常にその現場に重職者を先に立てるようになる 使 16:14 リディア。1 人が一つの地域を生かすほど準備 使 18:1-4 プリスカ夫婦に会う。一生パウロをサポートした。 使 19:8-10 神の国のことを大胆に論じた。2 年間みことば運動 ロマ 16:25-27 世々にわたる前から隠しておいて、とこしえまであることを与える。 このとき、1. 御座の背景 2. 神の国の臨在 3. 神の国のこと こういう驚くべき答えが与えられ始める。</p> | <p>RT(タラント)これ(本論 1-3)出てくる時まで、続けて祈りなさい。 RU-地域 私がどの地域を生かすのか決めなさい。一つの地域生かすのは良心だ。 未来教会-漁場がある。それを分析して300%を作るのだ。 300%は聖霊の導き、聖霊の働き(ネフィリム癒やし)聖霊の実(見える未来とローマ) そして、暗闇の勢力を必ず砕かなければならない。</p> |

| △区域メッセージ第 10 週 ピリポ・カイサリア-生かすか-悔い改め運動とキリスト」 (マタ 16:14) | △聖日 1 部 わたしがあなたがたの神、主であることを知る(出 16:1-12) | △聖日 2 部/長老会献身礼拝 イスラエルの長老たちを連れて行け(出 17:1-7) |
|--|--|--|
| <p>「イスラエルわざわい、中世教会、現代教会」 △なゼイスラエルが続けてわざわいを受けたのだろうか。7 回も強大国によって滅ぼされ、捕虜として連れて行かれて、イスラエルの民は散らされた。さらに、子どもたちまで全世界に散らされて殺された。ところで、こういうみじめなのろいをユダヤ人はまだ知らずにいる。それゆえ、この福音が中世教会へ渡ったが、中世教会ではユダヤ人よりもっと深刻なことが起こった。今日、現代教会でも全く同じことが起きている。ヨーロッパは 100%麻薬の町で、礼拝堂はみな空いている。アメリカと日本は精神病者でぎっしり埋まる。それゆえ、私たちは、生かす力がなければならない。今日のタイトルが悔い改め運動とキリストだが、この悔い改め運動は、神様に戻ることだ。その道がキリストだ。</p> <p>□序論</p> <p>1. ピリポ・カイサリア-地域の名前だが、ローマ皇帝カエサル、ユダヤ人の王ピリポの名前を合わせたのだ。この程度、のろわれた所だ。</p> <p>2. 最後の教訓(マタ 16:20) -助け主聖霊-キリストを告白すると、だれにも話してはならないと言われ、最後に与えられた約束、助け主聖霊をあなたがたに送ると言われ、 -使 1:8 には聖霊に満たされなさい。300%の力を見つかるだろう。地の果てまで証人になると言われた。</p> <p>3. 極端な終末論者-神様がイスラエルに「滅びるから、行ってはやく福音を伝えなさい」と言われたが、完全に逆に理解したのだ。</p> <p>□本論</p> <p>1. バプテスマのヨハネ-メシア、キリスト</p> <p>1) マタ 11:11 女から生まれた者の中でこれくらい偉大な者はいない 2) 荒野で叫んだ。 3) 王の罪を指摘して死刑になる。</p> <p>2. 本質-重要な福音の本質を悟らなければならない。</p> <p>1) J-キリスト、これが本質だ。この単語がなければ無条件に皆死ぬ 2) JX-主となられる。主となってこそ、私たちを生かす。 3) イエス-救い主 イエスこのことばは、主の救い主だ。イスラエルと世の中に必要なことだ。</p> <p>3. 生活</p> <p>1) 義認-神様が私たちを恵んで救われたことを義認と言う。私たちは義と認められないのに、救ってくださり、義なる者と呼ばれた 2) 聖化-私たちはこの生活を味わうことによって、キリストに似た者になっていき、その生活を学習することだ。最も良い聖化は福音化されることだ。 3) 栄化-天国に行くようになれば、完全な聖化が起こる。</p> <p>△多くの神学者はこれみな抜いてしまい、続けて争う。それゆえ、私たちはこのわざわいを止めなければならない。私たちの 1 人が祈ればすべてをみな生かすことができる。</p> | <p>□序論</p> <p>1. 困難、病気、貧しさ 2. 10%の良く暮らす人々、90%の難しい人々(50%努力、40%あきらめ) 3. 荒野の道を通り過ぎる中で、また恨み始めたイスラエルの民</p> <p>□本論_困難の中で</p> <p>1. 約束されたことを回復しなさい。神様は呼ばれたとき、すでにあらゆる事を準備され、約束された。</p> <p>1) 皆さんにすでに約束されたこと (1) 出 3:7-20 わたしの民を導き出して、血のいけにえを献げると言え。 (2) ヨシ 1:3 カナンの地をあなたに与えた (3) 創 13:14-18 あなたとあなたの子孫に永遠に与えた。 (4) 出 4:1-23 あなたの手にある杖を取ってファラオの前に行きなさい。わたしがしるしを現す。</p> <p>2) 不信仰、恨みに陥れば、肉的な目は開いて、霊的な目は暗くなる。</p> <p>3) 約束されたそのまま成就される神様 (1) 10 の奇跡-血のいけにえを献げる日、出エジプト (2) 紅海を渡るとき-エジプトの陣営を抹殺、主がなさる救いを見なさい</p> <p>4) 困難に遭うとき (1) 勘違いすれば、肉的な目は開いて、霊的な目だけ暗くなる。神様のみことばが見えないので、未来が見えず、現実だけが見える。それゆえ、とんでもない道に行く。 (2) 約束されたことを回復しなさい。皆さんの霊的な目が開かれるようにしなさい。契約は変わらない。</p> <p>2. 神様が備えておかれたことを見つけなさい。わたしがあなたがたの神、主であることを知る(6-7、12 節)</p> <p>1) ヨセフ-主が私とともにおられることの証人(ポティファル、兄たち、ファラオ) 2) 伝道者の告白-母を通して、神様がともにおられることを見た 3) 神様がともにおられるという証拠を見せるために荒野を通過させられた (1) モーセ (2) ヨシュアとカレブ(ヨシ 1:5) (3) 皆さんが持っているその契約は次世代と、ほかの人にも伝えられる。</p> <p>3. 永遠に行かなければならないことを与えられる- 40 年間、荒野を通過させる理由</p> <p>1) 神様が与えられる試み(test) -出暗闇 2) 三つの祭り-過越祭(羊の血を塗った日に解放)、五旬節(力とともに)、仮庵祭(御座の背景で導き) 3) 契約の箱-石の板(永遠に変わらない神様のみことば)、マナを入れた壺、アロンの芽が出た杖(神様のいのちのみことば) 4) 幕屋中心-40 年荒野の道で勝利する奥義である礼拝と祈り 5) 申命記-これを次世代に伝えて刻印、根、体質になるようにさせなさい(申 6:4-9)</p> <p>□結論_受ける答え</p> <p>1. 三つの祭り回復 2. 荒野の奇跡-伝道回復 3. 幕屋中心-三つの庭、金土日時代、黙想時代回復</p> <p>※絶対に不信仰は契約に勝つことはできない。</p> | <p>□序論</p> <p>1. 水がなくて起こった争い-モーセを石で打とうとする状況 2. エジプトであったその杖を持って行きなさい。 3. 再び恵みを受けたホレブ山に行きなさい。岩から水が出るようにする。「イスラエル長老を連れて行け」(出 17:5-6) -エジプトに持って行ったその杖を持って長老とともに行って祈りなさい。(出 3:10-20) 初めてホレブ山でイスラエルの民を連れて出て行きなさい。先に長老に話しなさい。 新しい家族-神様が長老にみことばを与えて新しい家族を育てられる。 RT-産業に 300%行く前に長老の案内を受ける。 伝道+宣教 現場に最も重要な答えを受けた人々が重職者、長老 長老はイスラエルの指導者、モーセといつもともに疎通した人々、最初-最後まで行った人々 △重要なことがあるたびに長老を通してメッセージを現場に伝えられた。ヨルダン渡るとき、すべてのつかさに先に伝えなさい。エリコを崩すとき、つかさを前に出して契約の箱にしたがって回るようにしなさい。</p> <p>□本論_長老が受けるべき祝福</p> <p>1. 創世記 1) 人生問題-原因、解答 2) 世界福音化の命令 3) 創 12:1-3 この話をわかったアブラハム、 創 37:1-11 ヨセフを通して世界福音化 創 45:1-5 総理になって世界を動かす</p> <p>2. 出エジプト記 1) 出エジプトの契約を確かに握ったモーセと長老 2) 出荒野-神様のみこころ、だれも止めることができない。 3) 出暗闇</p> <p>3. レビ記 1) 幕屋 2) その中にある契約の箱 3) 幕屋のすべての道具-キリスト説明(礼拝)</p> <p>△礼拝を一番たくさんささげるのに、世界の知性を掌握、献金を一番たくさんするのに経済を掌握。信徒と長老がする献金が世界福音化する。各地域の代表が長老だ。</p> <p>4. 民数記 1) 12 部族 2) 12 地域-行く前にみな分析 3) 偵察人-報告したヨシュアとカレブ、同調・決議した人が長老 △カナン入国は神様の計画、どんな事件も止めることはできない。</p> <p>5. 申命記-入る前に今までであったことを刻印させる 1) 申 6:4-9 次世代に刻印 2) ヨシュア、カレブ中心に 3) 残りの者(次世代)が入ってカナン征服</p> <p>□結論_危機はすべて証しの種-サタンが縛られた。暗闇がみな退いた。 1. 紅海 2. ヨルダン 3. エリコ 4. 連合軍 5. アナク △皆さんが契約を握っているかぎり、絶対に揺れることなく世の中を変えることができる。</p> |